



日本共産党
北茨城市委員会
選挙区 野田(030-2
43-0468(福田)
42-2462(鈴木))

毎週日曜日発行

お問合せは上記へ

護岸堤防の復旧に 国事業の予算承認

中郷町 の海岸

護岸ブロックなどが崩落した中郷町下桜井から小野矢指にかけての海岸の状況については、本紙でも何度かお伝えしています。

今月13日、日本共産党市議団は県高萩土木事務所を訪れ、今後の改修計画と現状について確認すると同時に早期着工を要望しました。同土木事務所によると、「国

の現地調査・査定が今年の

8月におこなわれ、10月に

予算も承認された」とのこと

とです。予算総額は約16億

円で工事箇所は、消防署付

近の下桜井海岸350m

環境センター付近の下桜井

海岸430m 塩田川河口

付近の小野矢指海岸230

m 養護学校付近の小野矢

指海岸87mの4箇所です。

工程として

は、最初にブ

ロックの製造

からはじまり、

その後現地

での着工に移

るので、完成

までには2、

3年かかる予

定です。

共産党市議

団は「住民の

不安を一刻も

早く解消する

ように、可能な限り、早期

に工事が完成するよういつ

そのの努力を願いたい」と

強く求めました。

下桜井に住むある市民は

「夏ごろは護岸堤が崩落した



中郷町小野矢指の海岸に立つ福田明、鈴木康子両市議。護岸堤の崩落現場まで再び波が達していることが確認できた。遠くにクレーンが見えているのは、先に復旧工事がはじまっている高萩市赤浜の海岸。



水沼ダム

水位を下げて水門の再塗装

この秋、紅葉狩りなどで水沼ダム付近に足を運んだ人も多かったと思います。貯水量が少なく、水位が下がっていたことにお気づきですか。これは、ダムの水門の塗装をおこなうための措置です。5年に1度という目安はあるものの、傷みが少なかつたため、9年ぶりの作業となりました。

この秋、紅葉狩り

などで水沼ダム付近

に足を運んだ人も多

かったと思います。

貯水量が少なく、水

位が下がっていたこ

とにお気づきですか

これは、ダムの水

門の塗装をおこなう

ための措置です。5

年に1度という目安

はあるものの、傷み

が少なかつたため、

9年ぶりの作業とな

りました。

工事期間は、降雨が多く、

農業用水も必要な時期（6

月21日～10月10日）をはず

して設定されました。工期

は3～4ヶ月です。

市水道課と協議をしながら、

水質悪化を招かないよう注

意深く作業をすすめることと

することです。

「この時期は紅葉の樹々が

湖面に映え美しいのです

が、今年は紅葉がイマイチ

だし、映る水面もなくてま

と残念」との声も聞かれました。



みんなで教育を考えるつどい

第1部は「北茨城市教育振興大会」。第2部「つどい」では、生徒、先生、地域の出番と題して、それぞれの発表がありました。子どもたちは堂々と考えを主張し、先生達は熱心に日ごろの教育実践の発表。PTAからは三世代をつなぐあたたかい交流が紹介されました。

11月13日、第35回北茨城市社会福祉大会が開催されました。住民流福祉総合研究所長の木原孝久氏が講演。「ボランティアを広く捉えよう。人の話を聞いてあげる、そばにいてあげることも大切な活動。人間はやってもらうばかりでなく、どんな状態でもできることがあり、そういうことを生かして、ボランティアを考えたい」との提起に共感を覚えました。(鈴木)



北茨城市社会福祉大会

ご相談はお気軽に



市議会議員
鈴木康子
☎42-2462



市議会議員
福田明
☎43-0468

「北茨城民報」は
インターネットでもご覧いただけます。
<http://www.jcp-ktib.com/>

編集部では身近な情報をお待ちしています。